

全国有力100社
アンケート調査

「やや強気」が64%でトップ「強気」も11%あり、75%が強基調

11月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「11月の相場動向」の結果がまとまった。全体(電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計)の結果は、「やや強気」が64%で最も多かった。「強気」も11%で3番目に多く、全体の75%が強基調となった。月末に国内外で値上がりが続いた影響が大きい。その他は、「横ばい」が24%で2位、「やや弱気」が1%、「弱気」がゼロだった。

◆業種別～商社・シッパーは9割が強基調

電炉メーカーの回答は「やや強気」が54%を占めた。残りは「強気」が8%、「横ばい」が38%だった。商社・シッパーは、「やや強気」が80%、「強気」が10%と、強基調が9割に達した。残りの10%は「横ばい」だった。市中業者のトップも「やや強気」で63%、「強気」も11%あり、強基調は74%を占めた。残りは「横ばい」が24%、「やや弱気」が2%だった。

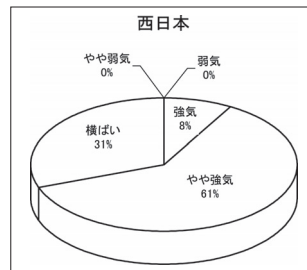
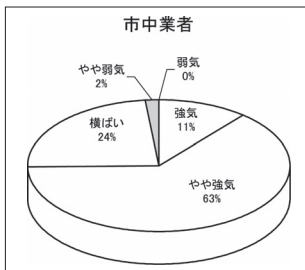
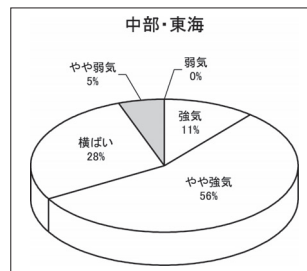
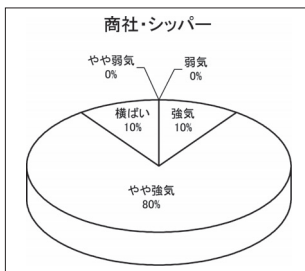
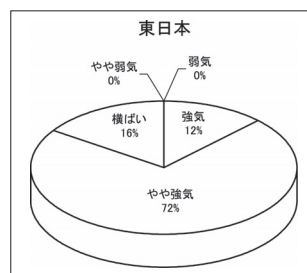
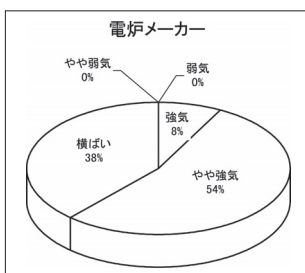
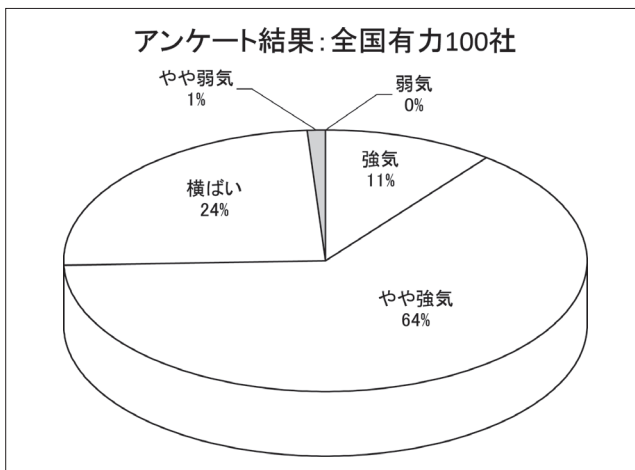
◆地域別～東日本で特に「強気」と「やや強気」に回答が集まる結果に。

各地域とも「やや強気」がトップ。特に東日本は「やや強気」が72%、「強気」が12%と、合計84%が強基調の回答となった。中部・東海のトップも「やや強気」で56%を占め、さらに11%が「強気」と67%が強基調。「横ばい」は28%、「やや弱気」は5%、「弱気」はゼロだった。西日本も同様の展開で、トップが「やや強気」で61%、「強気」が8%と、69%が強基調だった。残り31%は「横ばい」だった。

<個別コメント(一部)>

▼製品価格の値上げは、徐々にではあるが浸透してきそう。しかし大幅な値上げまでには至らず、スクラップ価格の上昇も頭を打つだろう。▼米屑のトルコ向けオファーがCFR400ドルを突破し、米国内屑は冬場に向けて需給が引き締まる予想。また、韓国も年内の輸入手当てが大幅にショートしている様子。日本国内も発生が思わしくなく、相場は堅調に推移すると思われる。▼10月時点でスクラップ単価が急騰したため、11月は横ばい、または弱含むことに期待。▼九州地区はスク

ラップ市中発生が低調で、各ヤード・ディーラーとも集荷に苦戦。この為地場電炉への入荷も予定量確保出来ず在庫水準は低い。



Innovation for further growth
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

<http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313

ISO14001認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602

ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】

■回答方法:11月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答

■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社)

■調査期間:10月25日～11月1日 ■回答率:86.0%(東日本80.0%、中部・東海90.0%、西日本90.0%)